

## 令和2年度搬入された主な焼却不適物



清掃事務所の入り口には、ごみを搬入される方への啓発のため、実際に搬入された不正搬入物を展示しています。



タイヤを交換するときなど、車を持ち上げるために使うジャッキが発見されました。発見出来ていなければ、焼却灰を運ぶコンベアで詰り、焼却炉の停止につながりました。



座椅子が発見されました。仮に木製のものであっても、金具が残っている状態では処理することができず、焼却炉が停止します。座椅子は不燃ごみの埋立へ分別してください。





従来より、鍋・やかん・ボウル・金網などの混入が目立ちます。また、スプレー缶などの危険物も後を絶ちません。これは、人命にもかかわる危険行為ですのでスプレー缶の混入は絶対にしないでください。

**混ぜればごみ・分ければ資源**

## 不適物混入によるデメリット(影響)について

- ①不適物混入による対応に**費用が支出**されてしまう。
  - ※ 令和2年度不適物混入対策費用は60万円を超える見込み
  - ※ 上記の費用とは別で、除去する人件費がかかっている
  - ※ 合計するとを**100万円**を超える見込み
- ②不適物が原因で可燃ごみの焼却を度々停止している。

不適物による停止について (R2.4~R2.12)

日付	不適正物
2020年4月	金属物、番線
2020年5月	金物
2020年6月	金属片
2020年7月	座椅子・一斗缶・ホースバンド
2020年8月	缶・スプレー缶など大量の金属物
2020年9月	金属片
2020年10月	ガスコンロ
2020年11月	鍋
2020年12月	金属片

※第1工場のみカウント

焼却不適物の混入により焼却炉が詰まりを起こすと、工場の運転を止めて作業員の手作業により除去作業を行わなければならない、舞鶴市のごみ処理に多大な支障をきたしています。



不適合物除去作業の様子

焼却炉を止める時と動かす時に大量の**燃料**を消費しています。  
不適合物が原因で多額の**修理費用**が必要になります。

ごみを溜めておくピットの容量は限られており、撤去作業が長引くとごみの受け入れが出来なくなります。最悪の場合、ごみの収集を**停止**する可能性があります。

灰の詰まり除去作業中にごみに混入されたアルミ缶などと水が反応して爆発を起こし、**人命**にかかわるような事故も発生することがあります。

**ごみの分別のご協力をお願いいたします。**